

統 計

全国人口の再生産に関する主要指標：昭和43年

山 口 喜 一

わが国全国人口についての再生産力に関する主要指標、すなわち、標準化人口動態率（標準人口：昭和5年
全国人口）、女子の人口再生産率、ならびに女子の安定人口諸指標の算定は、資料課において毎年行なわれ
ており、すでに、昭和42年以前の結果数値は『人口問題研究』あるいは「研究資料」に発表してきている¹⁾。

今回、これら指標の昭和43年についての算定が成ったので²⁾、ここにその結果を紹介するが、時系列的比
較の便宜のために、大正14年以降算定各年次の主要算定数値について摘要表を作成、掲載した(第1～3表)。
最新の昭和43年については、単に算定の最終結果だけでなく、計算の基礎となった数字ならびに計算過程の
主要な数字、たとえば年齢別の人口、出生・死亡数、出生・死亡率、生残数なども掲載しておいた(第4表
以降)。掲載した諸指標については、それ自体の概念および算定方法についての専門的説明を必要とするが、
ここには、限られた紙面で詳細を記しえないので省略した。それらについては、注記の各資料を参照して
いただきたい。

昭和43年の算定結果について

昭和43年の算定結果について、まず標準化人口動態率をみると、43年の出生率(15.28‰)は前年の16.22
‰より0.94‰(減少率にして5.8%)の低下を示した。これは普通出生率の場合でも同じような傾向である
が、普通率の方が若干低下の度合いが小さく(減少率は4.4%)、この1年間における人口構造の変動要因
を除外すれば、出生率そのものは見かけ以上に低下しているということになる。いずれにしても、43年の出
生率は30年代前半の水準にある。昨42年の出生率が高率であったのは、その前年の「ひのえうま」の影響に
よるものであったが、仮に43年はその影響域外にあり、その出生率を平年的なものとしてみるとすれば、30
年代の低出生力段階からやや持ち直しのきざしをみせているといえよう。

死亡率の方では、標準化率は過去最低(5.42‰)の前年に比べてさらに低い5.35‰となった(減少率は
1.3%)。これに比べて普通率では、やはり最低であった42年よりも若干増加で(増加率は0.6%)、その前
年の41年と同率である。これは、この1年間における人口構造の変化が見かけの死亡率をそれだけ引き上げ
る方向に働いたことを意味しよう。それにしても、死亡率の改善は著しいものがある。

自然増加率は、出生率・死亡率の動きを反映して、標準化・普通いずれの率も格段に上昇した42年よりも
低下している。それでも、9.93‰という標準化自然増加率は、ほぼ昭和28年の水準に近いものである。普通
率もまた、29年と30年の中間に位置するものである。

その他の人口再生産率、安定人口動態率といった指標も、標準化人口動態率とほぼ似かよった傾向を示し
ており、ことさらに説明は省略する。

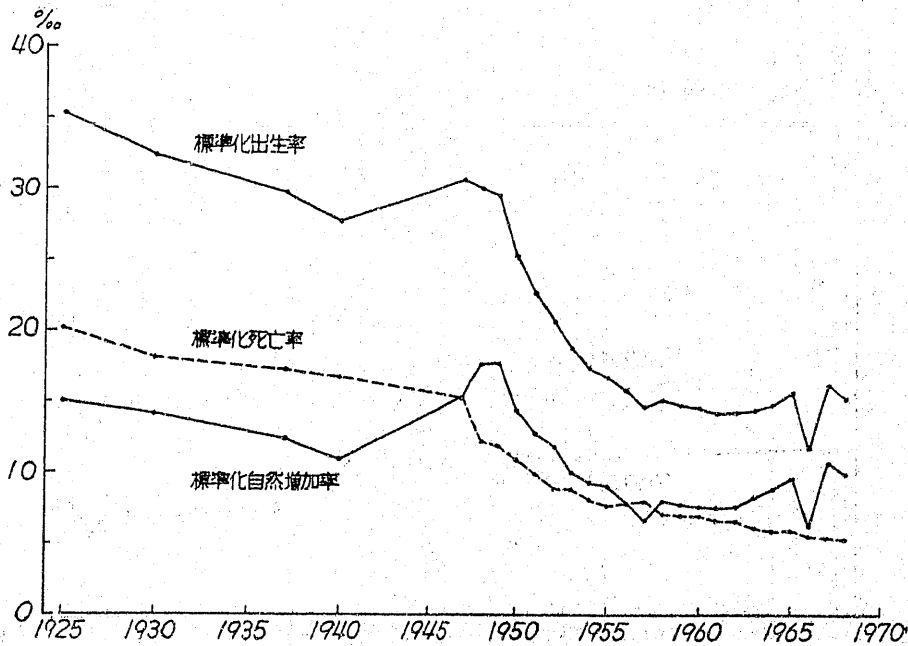
- 1) 発表資料については、山口喜一、「昭和40年を中心とした人口再生産力に関する主要指標」、『人口問題研究』、第104号、1967年10月の62ページ、および山口喜一・金子武治、「昭和42年を中心とした全国人口の再生産に関する主要指標」、『人口問題研究』、第112号、1969年10月の56ページを参照されたい。
- 2) 算定に当たっては、資料課の高橋真一技官および石川晃事務官の協力を得た。記して感謝の意を表する。
なお、厚生省統計調査部においては、昭和42年以降、人口動態統計に関する諸率の算出に当たり、分母人口を、従来用いてきた外国人を含む総人口から日本人人口に置きかえて算出するようになった。分子である人口動態数が日本人に関するものなのでその方が適当であるわけで、ここに示す諸指標も近い将来それにあわせる予定である。ちなみに、日本人人口を分母にした場合の率は、総人口を分母にして算出した率よりもわずかずつであるが高くと現われる。

第1表 年次別標準化人口動態率：大正14年～昭和43年（付 普通人口動態率）
Table 1. Standardized and Crude Vital Rates: 1925~1968

年次 Year	標準化人口動態率 (‰) Standardized vital rates			昭和5年を基準とした指数 Index of stand. v. r. (1930=100)			〔参考〕 普通人口動態率 (‰) Crude vital rates		
	出生率 Birth rate	死亡率 Death rate	自然増加率 Natural inc. rate	出生率 Birth rate	死亡率 Death rate	自然増加率 Natural inc. rate	出生率 Birth rate	死亡率 Death rate	自然増加率 Natural inc. rate
大正 14 1925	35.27	20.24	15.03	109.0	111.4	106.0	34.92	20.27	14.65
昭和 5 1930	32.35	18.17	14.18	100.0	100.0	100.0	32.35	18.17	14.18
12 1937	29.77	17.35	12.42	92.0	95.5	87.6	30.88	17.10	13.78
15 1940	27.74	16.80	10.94	85.7	92.5	77.2	28.95	16.24	12.71
22 1947	30.69	15.32	15.37	94.9	84.3	108.4	34.30	14.57	19.73
23 1948	30.03	12.31	17.72	92.8	67.7	125.0	33.52	11.88	21.64
24 1949	29.66	11.88	17.78	91.7	65.4	125.4	32.98	11.56	21.42
25 1950	25.33	10.97	14.36	78.8	60.4	101.3	28.10	10.88	17.22
26 1951	22.63	9.88	12.75	70.0	54.4	89.9	25.29	9.92	15.37
27 1952	20.75	8.86	11.89	64.1	48.8	83.9	23.37	8.92	14.45
28 1953	18.86	8.85	10.01	58.3	48.7	70.6	21.48	8.88	12.60
29 1954	17.44	8.16	9.28	53.9	44.9	65.4	20.05	8.18	11.87
30 1955	16.79	7.67	9.12	51.9	42.2	64.3	19.39	7.77	11.62
31 1956	15.83	7.86	7.97	48.9	43.3	56.2	18.47	8.03	10.44
32 1957	14.61	8.01	6.60	45.2	44.1	46.5	17.23	8.28	8.95
33 1958	15.19	7.14	8.05	47.0	39.3	56.8	18.02	7.46	10.56
34 1959	14.82	7.02	7.80	55.8	38.6	55.0	17.55	7.45	10.10
35 1960	14.62	6.99	7.63	45.2	38.5	53.8	17.19	7.56	9.63
36 1961	14.24	6.71	7.53	44.0	36.9	53.1	16.86	7.38	9.48
37 1962	14.26	6.64	7.62	44.1	36.5	53.7	17.01	7.46	9.55
38 1963	14.45	6.10	8.35	44.7	33.6	58.9	17.26	6.98	10.28
39 1964	14.80	5.91	8.89	45.7	32.5	62.7	17.66	6.93	10.73
40 1965	15.65	5.97	9.68	48.4	32.9	68.3	18.56	7.13	11.43
41 1966	11.73	5.55	6.18	36.3	30.5	43.6	13.74	6.77	6.97
42 1967	16.22	5.42	10.80	50.1	29.8	76.2	19.31	6.73	12.58
43 1968	15.28	5.35	9.93	47.2	29.4	70.0	18.46	6.77	11.69

昭和5年全国人口を標準人口に採り、Newsholme-Stevensonの任意標準人口標準化法の直接法による。国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生・死亡数によって算出。昭和15年以前は旧沖繩県を含んでいる。標準化についての詳細は、「人口問題研究所研究資料」の第155号を参照。

〔参考図〕 標準化人口動態率の推移：1925～1968年

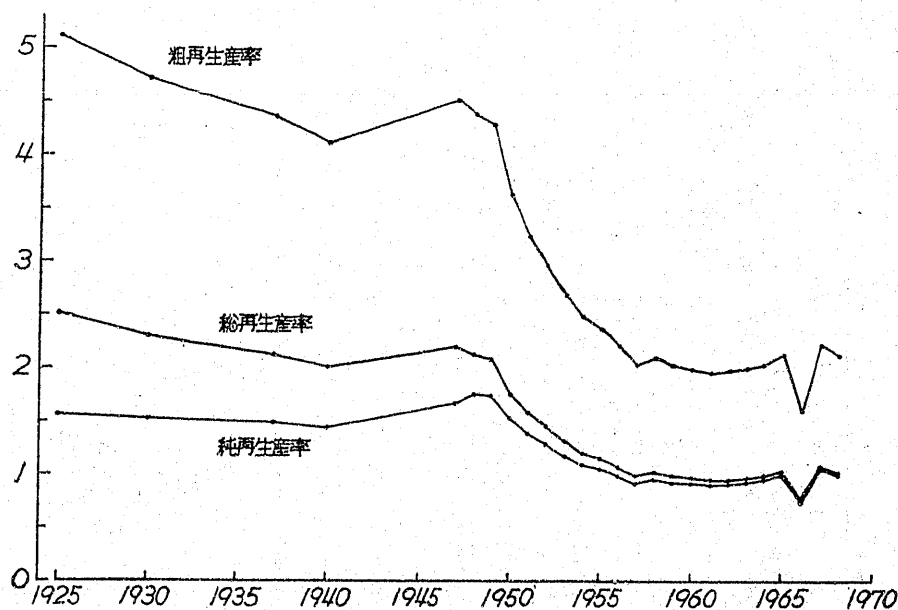


第2表 年次別女子の人口再生産率：大正14年～昭和43年
Table 2. Reproduction Rates for Female: 1925~1968

年次 Year	粗再生産率 Total fertility rate (1)	総再生産率 Gross re- production rate (2)	純再生産率 Net repro- duction rate (3)	再生産 残存率 (3)/(2) (4)	静止粗再 生産率 (1)/(3) (5)	(1)-(5) (6)	昭和5年を基準とした指数 Index of rep. rates (1930=100)		
							粗再生産率 Total fertility (7)	総再生産率 Gross rep. rate (8)	純再生産率 Net rep. rate (9)
大正14 1925	5.11	2.51	1.56	0.62	3.28	1.83	108.5	109.1	102.6
昭和 5 1930	4.71	2.30	1.52	0.66	3.10	1.61	100.0	100.0	100.0
12 1937	4.36	2.13	1.49	0.70	2.93	1.43	92.6	92.6	98.0
15 1940	4.11	2.01	1.44	0.72	2.85	1.26	87.3	87.4	94.7
22 1947	4.52	2.20	1.67	0.76	2.71	1.81	96.0	95.7	109.9
23 1948	4.37	2.13	1.75	0.82	2.50	1.87	92.8	92.6	115.1
24 1949	4.29	2.09	1.74	0.83	2.47	1.82	91.1	90.9	114.5
25 1950	3.63	1.76	1.53	0.87	2.37	1.26	77.1	76.5	100.7
26 1951	3.24	1.58	1.38	0.87	2.35	0.89	68.8	68.7	90.8
27 1952	2.96	1.45	1.28	0.88	2.31	0.65	62.8	63.0	84.2
28 1953	2.68	1.31	1.17	0.89	2.29	0.39	56.9	57.0	77.0
29 1954	2.47	1.20	1.09	0.91	2.27	0.20	52.4	52.2	71.7
30 1955	2.36	1.15	1.05	0.91	2.25	0.11	50.1	50.0	69.1
31 1956	2.21	1.07	0.99	0.93	2.23	-0.02	46.9	46.5	65.1
32 1957	2.03	0.99	0.91	0.92	2.23	-0.20	43.1	43.0	59.9
33 1958	2.10	1.02	0.96	0.94	2.19	-0.09	44.6	44.3	63.2
34 1959	2.03	0.99	0.92	0.93	2.21	-0.18	43.1	43.0	60.5
35 1960	1.99	0.97	0.92	0.95	2.16	-0.17	42.3	42.2	60.5
36 1961	1.95	0.95	0.90	0.95	2.17	-0.22	41.4	41.3	59.2
37 1962	1.97	0.95	0.91	0.96	2.16	-0.19	41.8	41.3	59.9
38 1963	1.99	0.97	0.93	0.96	2.14	-0.15	42.3	42.2	61.2
39 1964	2.04	0.99	0.95	0.96	2.15	-0.11	43.3	43.0	62.5
40 1965	2.13	1.04	1.00	0.96	2.13	0.00	45.2	45.2	65.8
41 1966	1.60	0.77	0.74	0.97	2.14	-0.54	34.0	33.5	48.7
42 1967	2.22	1.08	1.05	0.97	2.11	0.11	47.1	47.0	69.1
43 1968	2.12	1.02	1.00	0.98	2.12	0.00	45.0	44.3	65.8

国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生数ならびに生命表の生残数(L(x))によって算出。昭和15年以前は旧沖縄県を含む。なお昭和41、42年は5歳階級、その他の年次は各歳別の数値によって算定。人口再生産率についての詳細は、「人口問題研究所研究資料」の第157号を参照。

〔参考図〕 女子の人口再生産率の推移：1925～1968年



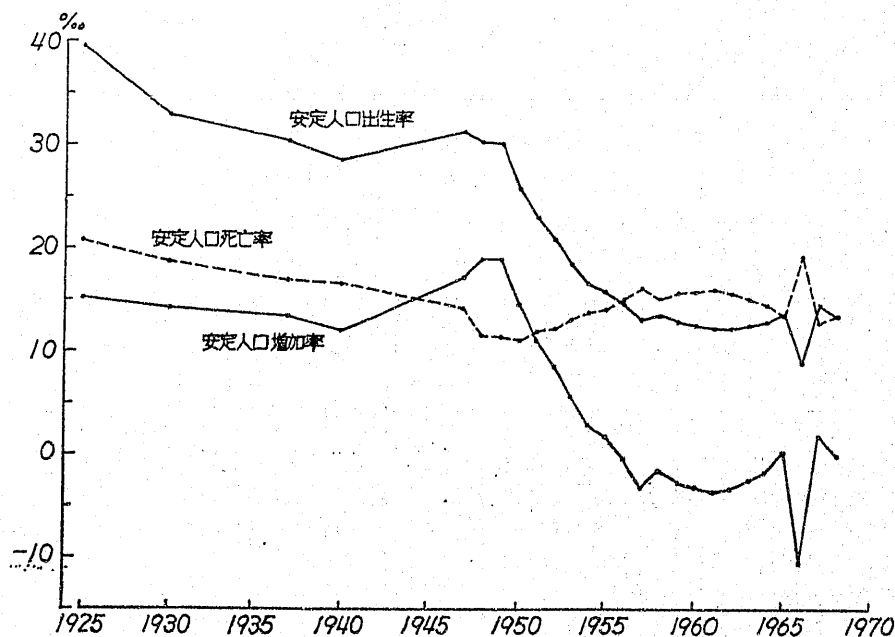
第3表 年次別女子の安定人口動態率および年齢構造係数：大正14年～昭和43年
 (付 女子の実際人口年齢構造係数)

Table 3. Intrinsic Vital Rates and Age Composition of Stable and Actual Populations for Female: 1925~1968

年次 Year	安定人口動態率 Intrinsic vital rates (‰)			安定人口年齢構造係数 Age composition of stable population (%)			〔参考〕 実際人口年齢構造係数 Age composition of actual population (%)		
	増加率 Increase rate	出生率 Birth rate	死亡率 Death rate	0~14	15~64	65≦	0~14	15~64	65≦
大正14 1925	15.19	35.95	20.76	37.57	57.77	4.66	36.54	57.73	5.73
昭和 5 1930	14.19	32.87	18.68	35.79	58.83	5.38	36.45	58.11	5.44
12 1937	13.40	30.37	16.97	34.57	59.49	5.94	36.48	58.14	5.38
15 1940	11.99	28.60	16.61	33.59	60.36	6.05	35.71	58.84	5.45
22 1947	17.14	31.30	14.16	35.92	58.69	5.39	34.10	60.46	5.44
23 1948	18.83	30.31	11.48	36.08	58.15	5.77	34.16	60.39	5.45
24 1949	18.77	30.15	11.38	35.80	58.48	5.72	34.29	60.20	5.51
25 1950	14.56	25.62	11.06	31.90	60.71	7.39	34.17	60.21	5.62
26 1951	10.96	22.92	11.96	29.28	61.97	8.75	33.89	60.50	5.61
27 1952	8.56	20.80	12.24	27.31	63.06	9.63	33.47	60.85	5.68
28 1953	5.48	18.52	13.04	24.94	63.68	11.38	33.02	61.22	5.76
29 1954	2.90	16.65	13.75	23.04	64.04	12.92	32.68	61.44	5.88
30 1955	1.72	15.72	14.00	22.08	64.10	13.82	32.19	61.82	5.99
31 1956	- 0.42	14.67	15.09	20.93	65.07	14.00	31.42	62.55	6.03
32 1957	- 3.14	13.02	16.16	19.05	64.85	16.10	30.59	63.33	6.08
33 1958	- 1.63	13.51	15.14	19.66	64.31	16.03	29.85	63.99	6.16
34 1959	- 2.80	12.89	15.69	18.95	64.47	16.58	29.10	64.64	6.26
35 1960	- 3.18	12.59	15.77	18.64	64.45	16.91	28.88	64.75	6.37
36 1961	- 3.74	12.23	15.97	18.27	64.65	17.08	28.62	64.91	6.48
37 1962	- 3.33	12.24	15.57	18.27	64.14	17.59	27.54	65.89	6.57
38 1963	- 2.54	12.49	15.03	18.62	63.96	17.42	26.40	66.89	6.71
39 1964	- 1.70	12.92	14.62	19.17	64.14	16.69	25.29	67.87	6.84
40 1965	0.11	13.70	13.59	20.11	63.73	16.16	24.69	68.40	6.92
41 1966	- 10.66	8.73	19.39	13.92	62.92	23.16	23.85	69.03	7.11
42 1967	1.77	14.51	12.74	21.09	63.61	15.30	23.46	69.24	7.30
43 1968	- 0.15	13.35	13.50	19.71	63.27	17.02	23.17	69.36	7.47

国勢調査人口およびそれに基づく推計人口、人口動態統計による出生数ならびに生命表の生残数(L(x))によって算出。昭和15年以前は旧沖縄県を含む。なお昭和41、42年は5歳階級、その他の年次は各歳別の数値によって算定。安定人口についての詳細は、「人口問題研究所研究資料」の第161号を参照。

〔参考図〕 女子の安定人口動態率の推移：1925~1968年



第4表 女子の年齢(各歳・5歳階級)別人口, 出生数, 特殊出生率および
 生残数ならびに人口再生産率: 昭和43年

Table 4. Population, Number of Births and Specific Fertility Rates by
 Age, and Reproduction Rates for Female: 1968

年 齢 x	女子人口 $P_F(x)$	出 生 数			特 殊 出 生 率		生 残 数 (静止人口) $L_F(x)$	$f_F(x) \times$ $\frac{L_F(x)}{100,000}$
		総 数 $B_S(x)$	男 $B_M(x)$	女 $B_F(x)$	$B_S(x)/P_F(x)$ $f_F(x)$	$B_F(x)/P_F(x)$ $f_{FF}(x)$		
15	893,000	37	18	19	0.00004	0.00002	98,001	0.00002
16	948,000	225	123	102	0.00024	0.00011	97,967	0.00011
17	1,010,000	1,448	735	713	0.00143	0.00071	97,929	0.00070
18	1,097,000	5,460	2,871	2,589	0.00498	0.00236	97,886	0.00231
19	1,214,000	14,672	7,584	7,088	0.01209	0.00584	97,839	0.00571
20	1,199,000	33,297	17,071	16,226	0.02777	0.01353	97,788	0.01323
21	1,136,000	57,179	29,524	27,655	0.05033	0.02434	97,731	0.02379
22	724,000	69,451	35,740	33,711	0.09593	0.04656	97,669	0.04547
23	779,000	122,911	63,750	59,161	0.15778	0.07594	97,603	0.07412
24	951,000	188,641	97,797	90,844	0.19836	0.09552	97,531	0.09316
25	926,000	206,220	106,315	99,905	0.22270	0.10789	97,455	0.10514
26	957,000	220,136	113,985	106,151	0.23003	0.11092	97,375	0.10801
27	945,000	202,863	105,061	97,802	0.21467	0.10349	97,290	0.10069
28	869,000	164,144	85,086	79,058	0.18889	0.09098	97,201	0.08843
29	765,000	127,817	65,963	61,854	0.16708	0.08085	97,109	0.07851
30	830,000	113,837	58,538	55,299	0.13715	0.06663	97,013	0.06464
31	859,000	90,024	46,693	43,331	0.10480	0.05044	96,912	0.04888
32	868,000	72,198	37,184	35,014	0.08318	0.04034	96,806	0.03905
33	836,000	53,262	27,464	25,798	0.06371	0.03086	96,696	0.02984
34	813,000	38,102	19,799	18,303	0.04687	0.02251	96,581	0.02174
35	828,000	29,012	15,053	13,959	0.03504	0.01686	96,459	0.01626
36	814,000	20,520	10,696	9,824	0.02521	0.01207	96,330	0.01163
37	802,000	14,066	7,297	6,769	0.01754	0.00844	96,192	0.00812
38	770,000	9,624	5,003	4,621	0.01250	0.00600	96,045	0.00576
39	762,000	6,467	3,315	3,152	0.00849	0.00414	95,888	0.00397
40	745,000	4,104	2,142	1,962	0.00551	0.00263	95,720	0.00252
41	730,000	2,432	1,293	1,139	0.00333	0.00156	95,539	0.00149
42	725,000	1,660	847	813	0.00229	0.00112	95,344	0.00107
43	698,000	1,017	528	489	0.00146	0.00070	95,134	0.00067
44	658,000	515	277	238	0.00078	0.00036	94,905	0.00034
45	642,000	251	128	123	0.00039	0.00019	94,658	0.00018
46	621,000	137	64	73	0.00022	0.00012	94,390	0.00011
47	588,000	62	34	28	0.00011	0.00005	94,099	0.00005
48	618,000	33	13	20	0.00005	0.00003	93,783	0.00003
49	501,000	15	5	10	0.00003	0.00002	93,441	0.00002
Σ	29,119,000	1,871,839	967,996	903,843	2.12098	1.02413	—	0.99577
15 ~ 19	5,162,000	21,842	11,331	10,511	0.00423	0.00204	97,929	0.00200
20 ~ 24	4,788,000	471,479	243,882	227,597	0.09847	0.04753	97,669	0.04642
25 ~ 29	4,462,000	921,180	476,410	444,770	0.20645	0.09968	97,290	0.09698
30 ~ 34	4,206,000	367,423	189,678	177,745	0.08736	0.04226	96,806	0.04091
35 ~ 39	3,976,000	79,689	41,364	38,325	0.02004	0.00964	96,192	0.00927
40 ~ 44	3,555,000	9,728	5,087	4,641	0.00274	0.00131	95,344	0.00125
45 ~ 49	2,970,000	498	244	254	0.00017	0.00009	94,099	0.00008

本表の数値は、前掲第1~3表の各指標の昭和43年分算定に用いたものである。

女子人口は、総理府統計局の推計による昭和43年10月1日現在人口。出生数は、厚生省大臣官房統計調査部の昭和43年人口動態統計。生残数は、人口問題研究所の第22回簡速静止人口表(昭和43年4月~44年3月)による $L(x)$ 、ただし、 $l(0)=10$ 万なので $L(x)/100,000$ を採っている。なお、本表の出生数は母の年齢が15歳未満、50歳以上および不詳の出生数(総数53, 男28, 女25)につき、15~49歳の既知の年齢別数値の割合に応じて案分補整したものである。

$f_F(x)$ の Σ は粗再生産率, $f_{FF}(x)$ の Σ は総再生産率, $f_{FF}(x) \cdot L_F(x)$ の Σ は純再生産率である。

第5表 男女、年齢（5歳階級）別人口、死亡数および特殊死亡率：昭和43年
 Table 5. Population, Number of Deaths, and Specific Mortality Rates by 5-Year Age Groups and Sexes: 1968

年齢階級 <i>x</i>	総数 Both sexes			男 Male			女 Female		
	人口 $P_S(x)$	死亡数 $D_S(x)$	特殊死亡率 $m_S(x)$	人口 $P_M(x)$	死亡数 $D_M(x)$	特殊死亡率 $m_M(x)$	人口 $P_F(x)$	死亡数 $D_F(x)$	特殊死亡率 $m_F(x)$
総数 Total	101,408,000	686,555	0.00677	49,803,000	372,931	0.00749	51,605,000	313,624	0.00608
0 ~ 4	8,478,000	36,060	0.00425	4,346,000	20,963	0.00482	4,132,000	15,097	0.00365
5 ~ 9	7,883,000	3,934	0.00050	4,017,000	2,411	0.00060	3,866,000	1,523	0.00039
10 ~ 14	8,061,000	2,752	0.00034	4,103,000	1,651	0.00040	3,959,000	1,101	0.00028
15 ~ 19	10,464,000	7,194	0.00069	5,303,000	4,936	0.00093	5,162,000	2,258	0.00044
20 ~ 24	9,588,000	9,501	0.00099	4,801,000	6,269	0.00131	4,788,000	3,232	0.00068
25 ~ 29	8,838,000	10,490	0.00119	4,376,000	6,517	0.00149	4,462,000	3,973	0.00089
30 ~ 34	8,389,000	11,895	0.00142	4,183,000	7,287	0.00174	4,206,000	4,608	0.00110
35 ~ 39	7,986,000	15,747	0.00197	4,010,000	9,926	0.00248	3,976,000	5,821	0.00146
40 ~ 44	6,969,000	19,125	0.00274	3,414,000	11,521	0.00337	3,555,000	7,604	0.00214
45 ~ 49	5,321,000	21,442	0.00403	2,350,000	12,016	0.00511	2,970,000	9,426	0.00317
50 ~ 54	4,716,000	30,310	0.00643	2,159,000	17,481	0.00810	2,557,000	12,829	0.00502
55 ~ 59	4,329,000	45,515	0.01051	2,024,000	27,678	0.01367	2,306,000	17,837	0.00774
60 ~ 64	3,486,000	60,069	0.01723	1,675,000	37,351	0.02230	1,811,000	22,718	0.01254
65 ~ 69	2,869,000	81,676	0.02847	1,357,000	49,597	0.03655	1,512,000	32,079	0.02122
70 ~ 74	1,979,000	94,843	0.04792	896,000	54,139	0.06042	1,083,000	40,704	0.03758
75 ~ 79	1,191,000	97,045	0.08148	495,000	49,125	0.09924	695,000	47,920	0.06895
80 ≤	861,000	138,957	0.16139	296,000	54,063	0.18265	565,000	84,894	0.12025

本表の数値は、前掲第1表の標準化死亡率の昭和43年分算定に用いたものである。
 人口は、総理府統計局の推計による昭和43年10月1日現在人口。死亡数は、厚生省大臣官房統計調査部の昭和43年人口動態統計による。なお本表の死亡数は、年齢不詳（総数507、男348、女159）分を既知の男女、年齢別数値の割合に応じて案分補整したものである。

第6表 女子の安定人口増加率、出生率および死亡率ならびに平均世代間隔：昭和43年
 (付 計算過程の主要指標)

Table 6. Intrinsic Vital Rates and Average Length of Generation of Stable Population for Female: 1968

指標 Items	算定数値 Results	指標 Items	算定数値 Results
安定人口増加率 (Intrinsic increase rate) $r = \frac{1}{\beta}(-\alpha + \sqrt{\alpha^2 + 2\beta \log_e R_0})$	- 0.000153	$L_0 = \sum_{x=0}^{\omega} L_F(x)$	74.39955
安定人口出生率 (Intrinsic birth rate) $b = \frac{1}{L_0} \int A'dr$	0.013354	$L_1 = \sum_{x=0}^{\omega} (x+0.5)L_F(x)$	2,902.181946
安定人口死亡率 (Intrinsic death rate) $d = b - r$	0.013507	$L_2 = \sum_{x=0}^{\omega} (x+0.5)^2 L_F(x)$	154,032.284588
$R_0 = \sum_{x=15}^{49} L_F(x) F_F(x)$... 純再生産率	0.99577	$L_3 = \sum_{x=0}^{\omega} (x+0.5)^3 L_F(x)$	9,338,277.310757
$R_1 = \sum_{x=15}^{49} (x+0.5)L_F(x) F_F(x)$	27.633685	$u = \frac{L_1}{L_0}$... 静止人口平均年齢	39.008057
$R_2 = \sum_{x=15}^{49} (x+0.5)^2 L_F(x) F_F(x)$	782.9495025	$v = u^2 - \frac{L_2}{L_0}$	- 548.710361
$\alpha = \frac{R_1}{R_0}$... 静止人口平均世代間隔	27.751072	$w = u^3 - \frac{2}{3} \cdot u \cdot \frac{L_2}{L_0} + \frac{1}{2} \cdot \frac{L_3}{L_0}$	973.600715
$\beta = \alpha^2 - \frac{R_2}{R_0}$	- 16.153451	$\int A'dr = ur + \frac{1}{2}vr^2 + \frac{1}{3}wr^3$	- 0.005963
		安定人口平均世代間隔 (Average length of generation of stable population)	27.752305
		$T = \alpha + \frac{1}{2}\beta r$	

各指標の性質等については、「人口問題研究所研究資料」第161号を参照。

第7表 女子の安定人口年齢(各歳・5歳階級別)構造係数:昭和43年
Table 7. Age Composition of Stable Population for Female: 1968

年 齢 x	構造係数 $C_F(x)$	年 齢 x	構造係数 $C_F(x)$	年 齢 x	構造係数 $C_F(x)$	年 齢 x	構造係数 $C_F(x)$	年 齢 x	構造係数 $C_F(x)$
0	0.013205	25	0.013065	50	0.012525	75	0.008054	0 ~ 4	0.065839
1	0.013175	26	0.013056	51	0.012473	76	0.007619	5 ~ 9	0.065667
2	0.013161	27	0.013047	52	0.012416	77	0.007159	10 ~ 14	0.065618
3	0.013152	28	0.013037	53	0.012354	78	0.006674	15 ~ 19	0.065558
4	0.013146	29	0.013026	54	0.012287	79	0.006168	20 ~ 24	0.065436
5	0.013141	30	0.013016	55	0.012214	80	0.005643	25 ~ 29	0.065231
6	0.013136	31	0.013004	56	0.012134	81	0.005104	30 ~ 34	0.064957
7	0.013132	32	0.012992	57	0.012047	82	0.005099	35 ~ 39	0.064590
8	0.013130	33	0.012979	58	0.011952	83	0.004010	40 ~ 44	0.064065
9	0.013128	34	0.012966	59	0.011849	84	0.003472	45 ~ 49	0.063271
10	0.013127	35	0.012951	60	0.011737	85	0.002950	50 ~ 54	0.062055
11	0.013125	36	0.012936	61	0.011614	86	0.002449	55 ~ 59	0.060196
12	0.013124	37	0.012919	62	0.011480	87	0.001982	60 ~ 64	0.057333
13	0.013122	38	0.012902	63	0.011332	88	0.001558	65 ~ 69	0.052826
14	0.013120	39	0.012882	64	0.011170	89	0.001184	70 ~ 74	0.045835
15	0.013118	40	0.012862	65	0.010993	90	0.000865	75 ~ 79	0.035674
16	0.013115	41	0.012839	66	0.010798	91	0.000604	80 ~ 84	0.023328
17	0.013112	42	0.012815	67	0.010585	92	0.000399	85 ~ 89	0.010123
18	0.013109	43	0.012789	68	0.010352	93	0.000248	90 ~ 94	0.002262
19	0.013104	44	0.012760	69	0.010098	94	0.000146	95 ~ 99	0.000146
20	0.013100	45	0.012729	70	0.009821	95	0.000080	100	0.000001
21	0.013094	46	0.012695	71	0.009520	96	0.000040		
22	0.013088	47	0.012657	72	0.009193	97	0.000018	Σ	1.000000
23	0.013081	48	0.012617	73	0.008840	98	0.000007		
24	0.013073	49	0.012573	74	0.008461	99	0.000001		

計算方法その他詳細については、「人口問題研究所研究資料」第161号を参照。

Population Reproduction Rates for All Japan: 1968

Kiichi YAMAGUCHI

The results of the calculations of the standardized vital rates (1930 census population as the standard population), population reproduction rates for females and several indices of the stable population until 1967 have already been completed and reported by the author in Nos. 94, 96, 104, 108 and 112 of *The Journal of Population Problems* and other publications. In this number, the completed result of the above for 1968 are to be reported.